



## 平成26年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年11月8日

上場会社名 株式会社 コメ兵  
コード番号 2780 URL <http://www.komehyo.co.jp/>

上場取引所 東 名

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 石原 卓児

問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部副本部長 (氏名) 鳥田 一利

TEL 052-249-5366

四半期報告書提出予定日 平成25年11月12日

配当支払開始予定日

平成25年11月27日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成26年3月期第2四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年9月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第2四半期	18,188	20.2	1,156	132.3	1,152	134.9	705	154.4
25年3月期第2四半期	15,134	—	497	—	490	—	277	—

(注) 包括利益 26年3月期第2四半期 707百万円 (158.2%) 25年3月期第2四半期 273百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第2四半期	64.35	—
25年3月期第2四半期	25.29	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
26年3月期第2四半期	22,014	14,051	63.8	1,282.49
25年3月期	20,170	13,453	66.7	1,227.92

(参考) 自己資本 26年3月期第2四半期 14,051百万円 25年3月期 13,453百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	9.00	—	10.00	19.00
26年3月期	—	11.00	—	—	—
26年3月期(予想)	—	—	—	11.00	22.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成26年3月期の連結業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	38,000	10.6	2,600	23.6	2,600	24.0	1,550	23.9	141.47

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(注)特定子会社の異動には該当していませんが、当第2四半期連結累計期間において、株式会社オートパーツKOMEHYO及びKOMEHYO HONG KONG LIMITEDを新たに設立したため、連結の範囲に含めております。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注)詳細は、添付資料P.4「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項 (2)四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

26年3月期2Q	11,257,000 株	25年3月期	11,257,000 株
----------	--------------	--------	--------------

② 期末自己株式数

26年3月期2Q	300,369 株	25年3月期	300,369 株
----------	-----------	--------	-----------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

26年3月期2Q	10,956,631 株	25年3月期2Q	10,956,631 株
----------	--------------	----------	--------------

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P.3「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3)業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(四半期決算補足説明資料及び四半期決算説明会内容の入手方法)

当社は、平成25年11月13日(水)に機関投資家・アナリスト向け説明会を開催する予定です。

その説明内容については、当日使用する四半期決算説明資料を開催後速やかに当社ホームページに掲載する予定です。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	8
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	9
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間における我が国経済は、新政権による経済政策、金融政策への期待感から、景気回復の兆しが見られ、個人消費は堅調な動きとなりましたが、輸入燃料、原材料価格の上昇や新興国の経済停滞などが影響し、先行きは依然として不透明な状況で推移いたしました。

リユース業界におきましては、根強い消費者の低価格志向、及び、循環型社会への移行により業界全体が注目を浴びており、生活用品・低額品の需要が堅調に推移したことに加え、株価上昇に伴う資産効果や景気回復の期待感を背景に、高額品や嗜好品を中心に好調な動きが見られました。また、インターネットによる中古品売買の普及・拡大に加え、一部では他業界との提携や資本受入等の動きも見られる等、様々な要因により買取・販売競争は激化の一途を辿っております。

このような環境の下、当社グループは、景気回復の期待感に伴い、高額品や嗜好品に持ち直しの動きが見られ、また、円安基調に伴い海外旅行者への免税販売が好調に推移いたしました。以上の結果、当第2四半期連結累計期間の業績につきましては、売上高は18,188百万円（前年同四半期比20.2%増）、営業利益は1,156百万円（同132.3%増）、経常利益は1,152百万円（同134.9%増）、四半期純利益は705百万円（同154.4%増）となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

#### ① ブランド・ファッション事業

ブランド・ファッション事業の当第2四半期連結会計期間末の店舗数は、「ブランドリユースショップ」13店舗、「買取センター」4店舗、「LINK SMILE」8店舗、及び「USED MARKET」3店舗であります。なお、平成25年7月に「KOMEHYO 柏東口店」（千葉県柏市）・「KOMEHYO 名駅サンロード店」（名古屋市中村区）、平成25年8月に「KOMEHYO 町田店」（東京都町田市）をオープンしております。

中古品仕入高につきましては、TVCM等による積極的な買取促進や株式会社セレクトスクエア、株式会社千趣会との業務提携等が奏功し、また、新規出店効果もあり個人買取が概ね順調に推移したことから、個人買取仕入高は7,529百万円（前年同四半期比19.0%増）となりました。

売上高につきましては、高額品、免税売上高、中古品仕入れが好調に推移したことに加え、オンラインストアの強化、「KOMEHYO 本館」（名古屋市中区）改装による集客力アップ、オークション事業への取り組み、店舗でのキャンペーンの実施等が奏功したこと等により好調に推移いたしました。その他、海外でのオークション事業の拡大と企業価値の向上を目指すため、香港でのオークション運営会社と業務資本提携を行うと共に、平成25年6月に香港現地法人の「KOMEHYO HONG KONG LIMITED」を新たに設立いたしました。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間の当セグメント売上高は16,609百万円（同22.1%増）、営業利益は1,220百万円（同172.2%増）となりました。

#### ② タイヤ・ホイール事業

タイヤ・ホイール事業の当第2四半期連結会計期間末の店舗数は、15店舗であります。なお、平成25年6月に「クラフト大宮バイパス店」（さいたま市西区）、平成25年7月に「クラフト相模原店」（相模原市緑区）をオープンしております。

当第2四半期連結累計期間の売上高は、自動車用品小売業界全体が弱含みで推移し、高額商品を中心に売上高が伸び悩んだものの、新規出店効果により前年同四半期と比較し微増となりました。

利益面につきましては、オンラインストアのリニューアル及び新規出店に伴い販売費及び一般管理費が増加したこと等により営業損失となりました。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間の当セグメント売上高は1,527百万円（前年同四半期比0.9%増）、営業損失は77百万円（前年同四半期は33百万円の営業利益）となりました。

#### ③ その他の事業

当第2四半期連結会計期間末の当社の主な不動産賃貸物件は6カ所であります。

当第2四半期連結累計期間の当セグメント売上高は71百万円（前年同四半期比228.9%増）、営業利益は12百万円（同16.7%減）となりました。

## (2) 財政状態に関する説明

### ① 資産、負債及び純資産の状況

#### (資産)

当第2四半期連結会計期間末における流動資産は14,206百万円となり、前連結会計年度末に比べ1,595百万円増加いたしました。これは主に現金及び預金が725百万円増加したこと及び、たな卸資産が948百万円増加したことによるものであります。また、固定資産は7,808百万円となり、前連結会計年度末に比べ248百万円増加いたしました。これは主に有形固定資産が232百万円増加したことによるものであります。

この結果、総資産は、22,014百万円となり、前連結会計年度末に比べ1,844百万円増加いたしました。

#### (負債)

当第2四半期連結会計期間末における流動負債は5,850百万円となり、前連結会計年度末に比べ1,500百万円増加いたしました。これは主に短期借入金が1,650百万円増加し、1年以内返済予定の長期借入金が197百万円減少したことによるものであります。固定負債は2,112百万円となり、前事業年度末に比べ253百万円減少いたしました。これは主に長期借入金が254百万円減少したことによるものであります。

この結果、負債合計は、7,963百万円となり、前連結会計年度末に比べ1,246百万円増加いたしました。

#### (純資産)

当第2四半期連結会計期間末における純資産は14,051百万円となり、前連結会計年度末に比べ597百万円増加いたしました。これは主に四半期純利益705百万円及び剰余金の配当109百万円によるものであります。

この結果、自己資本比率は63.8%（前連結会計年度末は66.7%）となりました。

### ② キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況は次のとおりであります。

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前連結会計年度末に比べ643百万円増加し、2,755百万円となりました。

#### (営業活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間における営業活動によるキャッシュ・フローは、155百万円の資金収入となりました。（前年同四半期は652百万円の支出）

これは主に、税金等調整前四半期純利益1,160百万円、減価償却費302百万円及び売上債権の減少額104百万円が、たな卸資産の増加額948百万円及び法人税等の支払額498百万円を超過したことによるものであります。

#### (投資活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間における投資活動によるキャッシュ・フローは、552百万円の資金支出となりました。（前年同四半期は425百万円）

これは主に、有形及び無形固定資産の取得による支出509百万円及び差入保証金の差入による支出47百万円によるものであります。

#### (財務活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間における財務活動によるキャッシュ・フローは、1,041百万円の資金収入となりました。（前年同四半期は955百万円）

これは主に、短期借入金の純増額1,650百万円及び長期借入れによる収入50百万円が、長期借入金の返済による支出501百万円及び配当金の支払額109百万円を超過したことによるものであります。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては当初の見込みを上回り、当四半期累計期間の売上高が好調に推移したことを踏まえ、第2四半期累計期間及び通期の業績予想を修正しております。

詳細につきましては、平成25年11月1日に公表いたしました「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

## 2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

### （1）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

特定子会社の異動には該当していませんが、当第2四半期連結累計期間において、株式会社オートパーツKOMEHYO及びKOMEHYO HONG KONG LIMITEDを新たに設立したため、連結の範囲に含めております。

### （2）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用については、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

### （3）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	1,609,167	2,334,965
売掛金	1,356,841	1,251,904
たな卸資産	8,322,339	9,271,178
その他	1,322,307	1,348,504
流動資産合計	12,610,655	14,206,553
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	2,903,148	3,110,652
土地	1,673,267	1,673,267
その他(純額)	600,327	625,045
有形固定資産合計	5,176,743	5,408,965
無形固定資産	405,152	382,213
投資その他の資産	1,977,982	2,017,241
固定資産合計	7,559,878	7,808,421
資産合計	20,170,534	22,014,974
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	515,578	689,656
短期借入金	1,250,000	2,900,000
1年内返済予定の長期借入金	890,923	693,486
未払法人税等	516,335	496,668
賞与引当金	317,176	365,691
役員賞与引当金	12,110	6,430
商品保証引当金	9,772	10,002
ポイント引当金	50,893	55,848
その他	787,444	632,841
流動負債合計	4,350,234	5,850,624
固定負債		
長期借入金	1,313,599	1,059,211
リース債務	253,305	211,897
退職給付引当金	238,197	259,303
役員退職慰労引当金	433,530	433,530
商品保証引当金	1,157	4,150
ポイント引当金	26,662	32,392
資産除去債務	73,365	86,169
その他	26,590	25,969
固定負債合計	2,366,408	2,112,624
負債合計	6,716,642	7,963,249

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,803,780	1,803,780
資本剰余金	1,909,872	1,909,872
利益剰余金	9,808,121	10,403,652
自己株式	△80,066	△80,066
株主資本合計	13,441,707	14,037,238
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	12,184	14,558
為替換算調整勘定	—	△72
その他の包括利益累計額合計	12,184	14,486
純資産合計	13,453,891	14,051,725
負債純資産合計	20,170,534	22,014,974

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
(四半期連結損益計算書)  
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)
売上高	15,134,148	18,188,306
売上原価	10,457,132	12,465,130
売上総利益	4,677,016	5,723,175
販売費及び一般管理費	4,179,247	4,566,953
営業利益	497,769	1,156,222
営業外収益		
受取利息	757	1,048
受取配当金	1,053	1,182
受取手数料	3,448	3,908
助成金収入	1,105	2,765
協賛金収入	—	1,700
その他	760	1,409
営業外収益合計	7,124	12,013
営業外費用		
支払利息	13,881	12,722
その他	124	2,648
営業外費用合計	14,006	15,371
経常利益	490,887	1,152,865
特別利益		
役員退職慰労引当金戻入額	1,758	—
受取保険金	—	19,978
特別利益合計	1,758	19,978
特別損失		
固定資産除却損	37,263	12,416
特別損失合計	37,263	12,416
税金等調整前四半期純利益	455,382	1,160,427
法人税等	178,273	455,330
少数株主損益調整前四半期純利益	277,109	705,097
四半期純利益	277,109	705,097

(四半期連結包括利益計算書)  
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	277,109	705,097
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△3,170	2,374
為替換算調整勘定	—	△72
その他の包括利益合計	△3,170	2,302
四半期包括利益	273,939	707,399
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	273,939	707,399

## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	455,382	1,160,427
減価償却費	238,336	302,192
賞与引当金の増減額 (△は減少)	42,818	48,515
役員賞与引当金の増減額 (△は減少)	△5,395	△5,680
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	29,813	21,105
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	△3,464	—
商品保証引当金の増減額 (△は減少)	33	3,221
ポイント引当金の増減額 (△は減少)	1,912	10,686
受取利息及び受取配当金	△1,811	△2,230
支払利息	13,881	12,722
有形及び無形固定資産除却損	21,277	4,721
売上債権の増減額 (△は増加)	△111,137	104,341
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△653,827	△948,839
仕入債務の増減額 (△は減少)	△96,629	174,078
未払消費税等の増減額 (△は減少)	△62,413	△43,321
その他	△27,365	△177,162
小計	△158,589	664,779
利息及び配当金の受取額	1,192	2,171
利息の支払額	△14,360	△13,006
法人税等の支払額	△480,890	△498,000
営業活動によるキャッシュ・フロー	△652,648	155,944
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の払戻による収入	—	5,000
有形及び無形固定資産の取得による支出	△382,934	△509,597
差入保証金の差入による支出	△43,315	△47,322
差入保証金の回収による収入	—	8,060
投資有価証券の取得による支出	—	△9,000
その他	410	400
投資活動によるキャッシュ・フロー	△425,839	△552,460
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	1,200,000	1,650,000
長期借入れによる収入	350,000	50,000
長期借入金の返済による支出	△465,452	△501,825
リース債務の返済による支出	△41,664	△47,047
配当金の支払額	△87,502	△109,621
財務活動によるキャッシュ・フロー	955,380	1,041,505
現金及び現金同等物に係る換算差額	△0	△1,141
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△123,106	643,847
現金及び現金同等物の期首残高	2,323,383	2,111,223
現金及び現金同等物の四半期末残高	2,200,276	2,755,071

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません